

令和4年度岩手県立大学盛岡短期大学部選抜概要

1 実施選抜区分と募集人員

【前年度からの主な変更点】

帰国子女選抜を帰国生徒選抜へ名称変更する。

区 分	生 活 科 学 科		国際文化学科	計
	生活デザイン専攻	食物栄養学専攻		
一般選抜	17	17	30	64
学校推薦型選抜	一般	8	15	31
	特別	—	5	5
帰国生徒選抜	—	—	若干名	若干名
社会人選抜	若干名	若干名	若干名	若干名
私費外国人留学生選抜	—	—	若干名	若干名
計	25	25	50	100

2 大学入学共通テストの利用教科・科目

【前年度からの主な変更点】

なし

太字表示は、必須であることを示す。

区 分	生 活 科 学 科				国際文化学科	
	生活デザイン専攻		食物栄養学専攻		教科	科 目
一 般 選 抜	教科	科 目	教科	科 目	教科	科 目
	国語 数学 理科 外国語	国 数Ⅰ・数A 物理基礎、化学基礎、生物基礎、 地学基礎、物理、化学、生物、地 学から1 ただし、基礎を付した科目（物理 基礎、化学基礎、生物基礎、地学 基礎）については、2科目の受験で 1科目とみなします。 英語（リスニングを含む） (4教科4科目又は 4教科5科目)	国語 数学 理科 外国語	国 数Ⅰ・数A 物理基礎、化学基礎、生物基礎、 地学基礎から2または化学、生物 から1 ただし、基礎を付した科目のうち 化学基礎、生物基礎は、1科目以上 を必須とする。 英語（リスニングを含む） (4教科4科目又は 4教科5科目)	国語 地歴 公民 外国語	国 世A、世B、日A 日B、地理A、地理B } から1 現社、倫、政経、倫政経 } 英語（リスニングを含む） (3教科3科目)

注1) 生活科学科において、理科から2科目以上受験した場合は、高得点の1科目の成績を利用します。

注2) 国際文化学科において、地歴、公民から2科目（地歴と公民を1教科として扱います。）受験した場合は、高得点の1科目の成績を利用します。

3 個別学力検査等

【前年度からの主な変更点】

なし

学 科	専 攻	個別学力検査等	備 考
生活科学科	生活デザイン専攻	小論文	
	食物栄養学専攻	小論文	
国際文化学科		小論文	

4 大学入学共通テスト利用教科と個別学力検査等の配点

【前年度からの主な変更点】

なし

学 科	専 攻	大学入学共通テスト						個別学力検査等			合 計
		国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	計	小論文	調査書	計	
生 活 科 学 科	生活デザイン 専 攻	100	—	200	100	200	600	100	50	150	750
	食物栄養学 専 攻	200	—	200	200	200	800	200	50	250	1,050
国際文化 学 科		200	100	—	—	200	500	200	—	200	700

注1) 大学入学共通テストの成績は、令和4年度大学入学共通テストの成績に限り利用します。

注2) 大学入学共通テストの各教科の欄は、当該学科・専攻の受験に要する大学入学共通テストの教科（科目）の配点を示します。

注3) 生活科学科生活デザイン専攻において、大学入学共通テストの数学は素点100点満点を200点満点に、国語は素点200点満点を100点に換算します。

注4) 生活科学科食物栄養学専攻において、大学入学共通テストの数学と理科は素点100点満点を200点満点に換算します。

5 一般選抜以外の入試の出願要件

【前年度からの主な変更点】

なし

区分	生活科学科		国際文化学科	
	生活デザイン専攻	食物栄養学専攻		
学校推薦型選抜	・岩手県内の高校を令和4年3月に卒業見込み等で高校長が責任をもって推薦できる者で、かつ、調査書の評定平均値が3.8以上の者 ・岩手県内に在住の者（注1）で、岩手県外の高校等を令和4年3月に卒業見込み等で高校長等が責任をもって推薦できる者で、かつ、調査書の評定平均値が3.8以上の者		・岩手県内の高校を令和4年3月に卒業見込み等で高校長が責任をもって推薦できる者で、かつ、調査書の評定平均値が4.0以上の者 ・岩手県内に在住の者（注1）で、岩手県外の高校等を令和4年3月に卒業見込み等で高校長等が責任をもって推薦できる者で、かつ、調査書の評定平均値が4.0以上の者	
	A	1、2に関する科目をあわせて12単位以上修得し、卒業(修了)見込みの者 1. 家庭に関する教科（注2） 2. 福祉に関する教科（注3） または、工業に関する学科を卒業見込みの者	A 1、2、3に関する科目をあわせて12単位以上修得し、卒業(修了)見込みの者 1. 家庭に関する教科（注2） 2. 福祉に関する教科（注3） 3. 上記以外の教科に含まれる食物に関する科目（注4）	すべての学科を対象とし、各高校等から推薦できる人員は、本校・分校の別を問わずそれぞれ2人以内とする。
	B	推薦区分A以外の卒業(修了)見込みの者	B 推薦区分A以外の卒業(修了)見込みの者	
	各高校等から推薦できる人数は、本校・分校の別を問わずそれぞれ1人とする。		各高校等から推薦できる人数は、本校・分校の別を問わずそれぞれ1人とする。	
特別	-		令和4年3月に卒業見込み等で高校長等が責任をもって推薦できる者で、かつ、特定技能について特別に優れた取得資格を有する者（注5）。県内・県外の別、本校・分校の別を問わず、推薦人数は制限しない。	
帰国生徒選抜	-		日本国籍を有する者等であって、保護者の海外勤務等の事情により外国の教育を受け、外国において最終学年を含め2年以上継続して学校教育を受け、学校教育における12年の課程を令和3年4月1日から令和4年3月31日までに修了（卒業）または修了見込み（卒業見込み）の者等（保護者が転勤等により先に帰国した場合は、その後の単身在留期間が1年未満であること。）	
社会人選抜	令和3年4月1日に満23歳に達している者で、高校を卒業した者等		令和4年4月1日に満21歳に達している者で、高校を卒業した者等	
私費外国人留学生選抜	-		日本国籍を有しない者で、出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有することとなるもの（日本国永住者を除く。）で、かつ日本留学試験を受験したもので、学校教育における12年の課程を修了(卒業)または令和4年3月までに修了見込み(卒業見込み)のもの等	

- 注1) 「岩手県内に在住の者」とは、本人又は配偶者若しくは一親等の親族が出願期間の最終日の1年前から岩手県内に住所を有する者をいう。
 注2) 家庭基礎、家庭総合、生活技術を除く科目で、服飾文化、リビングデザイン、フードデザイン、子どもの発達と保育、生活と福祉など。
 注3) 社会福祉基礎、介護福祉基礎、福祉情報活用など。
 注4) 食品製造、水産食品製造、食品化学、食品流通、水産食品管理など。
 注5) 推薦（特別）において、「特定技能について特別に優れた取得資格」とは、別紙のとおりである。

6 一般選抜以外の入試の方法

【前年度からの主な変更点】

なし

区分	生活科学科		国際文化学科
	生活デザイン専攻	食物栄養学専攻	
学校推薦型選抜	一般	小論文、面接、調査書	小論文、面接、調査書
	特別	-	小論文、面接、調査書等
帰国生徒選抜	-	-	小論文、面接
社会人選抜	小論文、面接		小論文、面接
私費外国人留学生選抜	-	-	小論文、面接

- 注1) いずれも大学入試センター試験を免除します。
 注2) 推薦（特別）においては、調査書等総合判定資料に、特別に優れた取得資格の証明書を含みます。

7 入学試験日程

選抜区分	出願受付期間	選抜期日	合格発表日
一般選抜	令和4年1月24日（月）から 令和4年1月31日（月）	令和4年2月18日（金）	令和4年3月1日（火）
学校推薦型選抜 帰国生徒選抜 社会人選抜 私費外国人留学生選抜	令和3年11月8日（月）から 令和3年11月15日（月）	令和3年11月28日（日）	・私費外国人留学生除く 令和4年12月6日（月） ・私費外国人留学生 令和4年1月21日（金）